

平成27年度6月補正予算の概要

1 一般会計

今回の補正予算は、当初予算を年間予算で編成しておりましたので、制度改正に伴うもの又は緊急を要する経費など必要最小限の補正措置を講じております。

その主なものは、バルーンミュージアム整備事業費、ラムサール条約湿地賢明利用推進事業費、青少年センター移転整備事業費などであります。

その財源については、国・県支出金、繰入金、諸収入、市債で措置し、予備費により収支の調整をいたしております。

今回の補正予算の総額は、約11億5,900万円で補正後の予算総額は、約940億700万円となり、前年度同期に比べ、2.5パーセントの増となります。

(参考) 予算額の前年度の同期との比較

(単位 千円)

区 分	当初予算額	現計予算額	6月補正額	補正後の額	最終予算額
平成27年度	92,400,000	92,847,607	1,158,933	94,006,540	
平成26年度	89,700,000	91,073,493	638,775	91,712,268	93,080,153
伸 率 (%)	3.0	1.9		2.5	

補正予算の総括表

歳入款別比較表

(単位 千円, %)

歳出性質別比較表

(単位 千円, %)

区 分	現計予算額	補正額	補正後の額	構成比	区 分	現計予算額	補正額	補正後の額	構成比
市 税	29,151,567		29,151,567	31.0	人 件 費	14,417,010		14,417,010	15.3
地 方 譲 与 税	668,000		668,000	0.7	物 件 費	9,678,836	50,554	9,729,390	10.3
利 子 割 交 付 金	50,000		50,000	0.1	維 持 補 修 費	2,590,772		2,590,772	2.8
配 当 割 交 付 金	110,000		110,000	0.1	扶 助 費	22,388,714	643	22,389,357	23.8
株 式 等 譲 渡 所 得 割 交 付 金	60,000		60,000	0.1	補 助 費 等	7,171,590	173,207	7,344,797	7.8
地 方 消 費 税 交 付 金	3,970,000		3,970,000	4.2	投 資 的 経 費	13,497,441	938,943	14,436,384	15.4
ゴ ル フ 場 利 用 税 交 付 金	50,000		50,000	0.1	積 立 金	79,390		79,390	0.1
自 動 車 取 得 税 交 付 金	70,000		70,000	0.1	投 資 及 び 出 資 金				0.0
地 方 特 例 交 付 金	110,000		110,000	0.1	貸 付 金	975,000		975,000	1.0
地 方 交 付 税	19,300,000		19,300,000	20.5	繰 出 金	11,790,648		11,790,648	12.5
交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金	80,000		80,000	0.1	公 債 費	10,028,687		10,028,687	10.7
分 担 金 及 び 負 担 金	1,045,673		1,045,673	1.1	予 備 費	229,519	△ 4,414	225,105	0.2
使 用 料 及 び 手 数 料	1,630,152		1,630,152	1.7	歳 出 合 計	92,847,607	1,158,933	94,006,540	100.0
国 庫 支 出 金	14,810,062	15,501	14,825,563	15.8					
県 支 出 金	6,815,585	228,862	7,044,447	7.5					
財 産 収 入	237,469		237,469	0.3					
寄 附 金	5,120		5,120	0.0					
繰 入 金	2,232,423	120,000	2,352,423	2.5					
繰 越 金	100		100	0.0					
諸 収 入	2,319,356	15,670	2,335,026	2.5					
市 債	10,132,100	778,900	10,911,000	11.6					
歳 入 合 計	92,847,607	1,158,933	94,006,540	100.0					

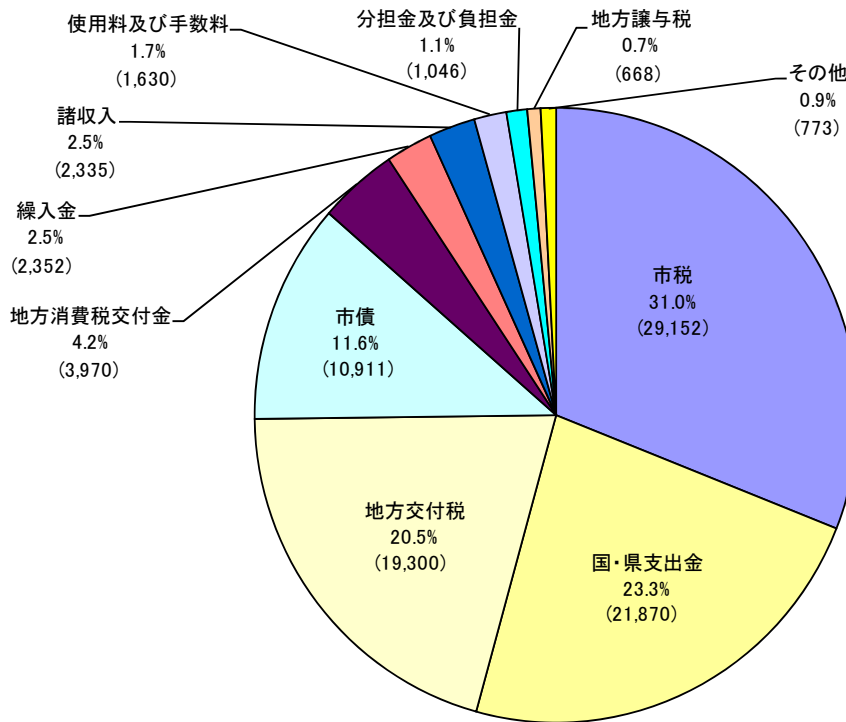
※端数処理のため構成比合計が一致しない場合があります。

◎補正後の一般会計の状況

(単位 百万円)

【歳入】

〔歳入総額 940億7百万円〕

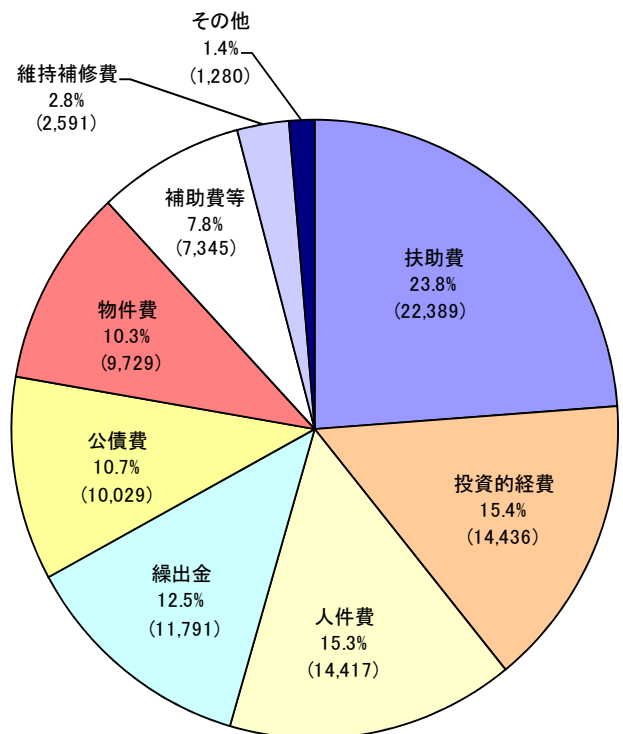
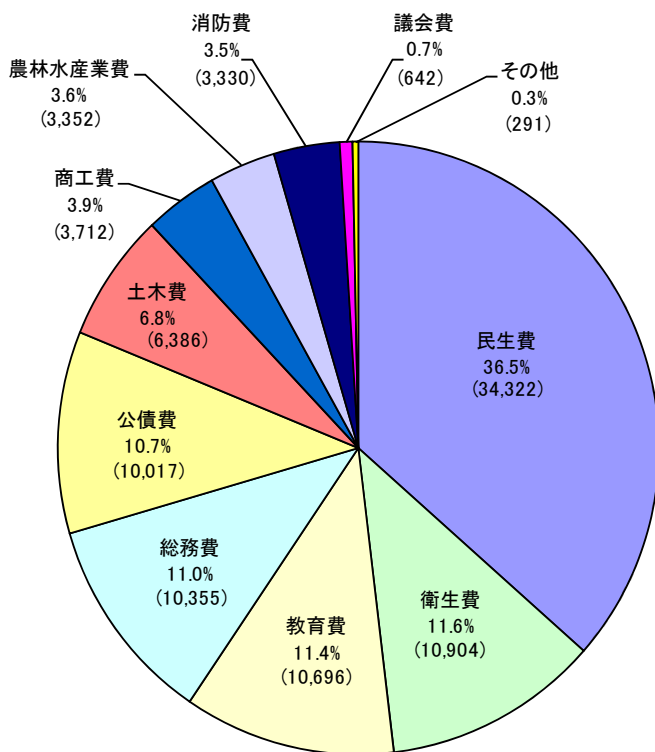


【歳出】

〔歳出総額 940億7百万円〕

《款別》

《性質別》



※端数処理のため構成比が一致しない場合があります。

2 企業会計

(単位 千円)

会 計	現計予算額	6月補正額	補正後の額	備 考
自動車運送事業	(収益的収支) 事業収益 1,046,590	18,822	1,065,412	・旅客運送収益の増
	事業費 1,068,496	4,224	1,072,720	・人件費の増

主な歳入

- **国庫支出金** 1,550万円
街なみ環境整備事業交付金、社会保障・税番号制度システム整備費補助金等
- **県支出金** 2億2,886万円
さが段階チャレンジ交付金、農業・食品産業強化対策整備交付金、埋蔵文化財発掘調査事業費委託金等
- **繰入金** 1億2,000万円
財政調整基金繰入金
- **諸収入** 1,567万円
コミュニティ事業助成金、まちなか再生支援事業補助金等
- **市債** 7億7,890万円
合併特例事業債

主な事業

- ★は新規事業 ページ
- ★ **さが段階チャレンジ交付金事業** 1億4,911万円 ー
自治会、NPO法人、まちづくり団体等が実施する地域の維持及び活性化を図るための事業に対する補助経費
- 【企画調整部】
- ★ **ふるさと納税広報事業** 1,588万円 5
ふるさと納税制度を活用した寄附者へのお礼品の発送等に要する経費
- 【経済部】
- ★ **多文化共生環境整備事業** 450万円 ー
外国人住民等と共生できる環境を創出するための調査研究に要する経費

★ バルーンミュージアム整備事業	6億6,503万円	6
バルーンミュージアムの建築及び展示工事に要する経費		
(平成27～28年度継続費)		
・継続費総額 12億9,991万円		
★ 南部地域観光推進事業	2,200万円	—
三重津海軍所跡、東よか干潟及び橋の駅ドロンパ等の南部地域の観光拠点等を周遊するバスの運行等に要する経費		
【建設部】		
★ 歴史的風致サイン整備事業	465万円	—
歴史的風致維持向上計画に基づく重点区域内の説明サイン等の整備に要する経費		
【環境部】		
★ ラムサール条約湿地賢明利用推進事業	1,026万円	7
ラムサール条約湿地に登録された「東よか干潟」への来訪者対策（仮設展示スペース整備等）に要する経費		
【社会教育部】		
★ 青少年センター移転整備事業	1億5,270万円	8
青少年センターの移転整備に要する経費		
(平成27～28年度継続費)		
・継続費総額 3億9,237万円		
★ 武家屋敷の門保存修理事業	1,891万円	—
旧嬉野家の武家屋敷の門の保存修理に要する経費		

〈 参 考 〉

○基金年度末残高（6月補正後予算ベース）

（単位 百万円）

財政調整基金	減債基金	公共用施設 建設基金	廃棄物処理 施設建設基金	合併振興基金	そ の 他	合 計
9,848	6,511	2,961	530	4,000	6,181	30,031

○地方債年度末残高〔6月補正後予算（繰越予算を含む。）ベース〕

年度末残高 946億49百万円

(単位：千円)

実施主体	事業名	ふるさと納税広報事業	既存	補正額	15,880	部名	企画調整部
市				一般財源	15,880	課名	企画政策課

予算体系		総合計画における位置付け	
款	2 総務費	基本方向	7 効果的・効率的で信頼される行政経営が行われているまち
項	1 総務管理費	施策	1 効果的・効率的な行政経営の推進
目	9 企画費		
細目	3 ふるさと納税推進事業	基本事業	1 経営の仕組みの充実

事業概要

1. 目的及び期待される効果

ふるさと等の地方公共団体を応援したいという思いを、寄附という形で実現する「ふるさと納税制度」に関する本市の取組について、十分な広報を行い市政への関心を高めるとともに、寄附金を財源として事業の充実を図ることにより、地域の活性化及び行政経営の充実に資する。

2. 事業内容

- ・ふるさと納税制度の広報
- ・寄附者に対するお礼品の発送
- ・ふるさと納税管理システムの導入

3. 事業費

区	分	補助率	H26	H27補正前	補正額	補正後	H28	備	考
事業費				4,170	15,880	20,050			
財源内訳	国庫支出金								
	県支出金								
	市債								
	その他								
	一般財源			4,170	15,880	20,050			

4. 経費の内訳

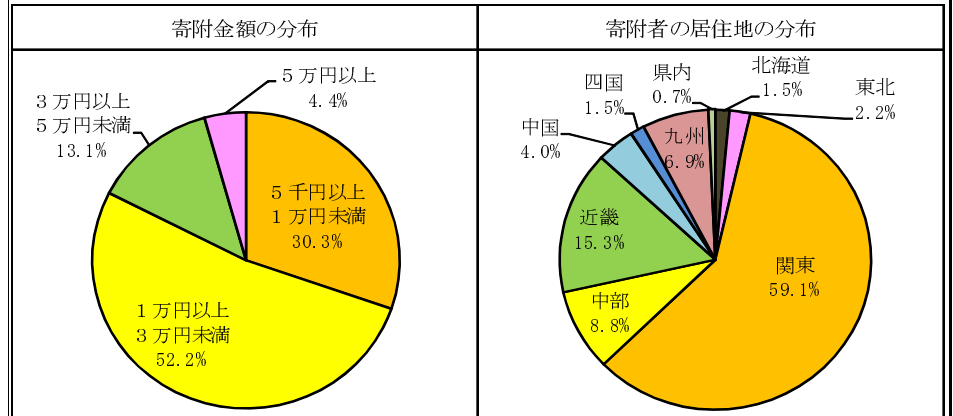
- ・報償費 11,385
- ・役務費 638
- ・委託料 3,208
- ・使用料及び賃借料 649

5. 全体計画 【 事業期間 20年度～ 年度 】

	～H26	H27	H28	H29～
事業内容	・広報等 ・寄附金を活用した事業の実施			
進捗率				

その他参考となる事項

- ◎ふるさと納税制度の改正
 - ふるさと納税枠の拡大（平成27年1月～）
 - ・個人住民税の特例控除額の上限引上げ（所得割額の1割から2割へ引上げ）
 - 「ふるさと納税ワンストップ特例制度」の創設（平成27年4月～）
 - ・確定申告を要しない給与所得者等であって、寄附先が5団体以内の場合、確定申告が不要（ただし、各寄附先団体への申請書提出が必要）
- ◎市の取組内容の変更（平成27年4月～）
 - インターネット申込・クレジットカード決済の導入
 - 寄附金を活用する事業メニューの拡充（16事業へ）
 - 寄附者に対するお礼品目の拡充（71品目へ）
- ◎ふるさと納税の実績（平成27年4月）
 - 件数 320件（前年度同期：10件）
 - 寄附金額 4,155千円（前年度同期：445千円）
 - 寄附の状況



(単位：千円)

実施主体	事業名	バルーンミュージアム整備事業（継続費）	既存	補正額	665,025	部名	経済部
市				一般財源	33,325	課名	観光振興課

予算体系			総合計画における位置付け		
款	7	商工費	基本方向	1	地域資源を活かして新たな賑わいと活力を創出するまち
項	1	商工費	施策	1	魅力ある観光の振興
目	12	バルーンミュージアム整備事業継続費本年度支出額			
細目	1	バルーンミュージアム整備事業	基本事業	1	観光機能の整備

事業概要

1. 目的及び期待される効果

観光客及び市民が年間を通してバルーンに関する情報に触れることができる、バルーンをテーマとした国内初の常設の展示館を整備し、観光拠点施設として位置付けることにより、「熱気球のまち佐賀市」の魅力を広くアピールするとともに、観光の振興及び地域経済の活性化に資する。

2. 事業内容

バルーンミュージアムの建築及び展示工事を行う。

3. 事業費

区	分	補助率	H25	H26	H27	H28	H29	総事業費
事業費			4,000	593,137	665,025	634,884		1,897,046
財源内訳	国庫支出金							
	県支出金							
	市債	95%		562,300	631,700	603,100		1,797,100
	その他							
	一般財源		4,000	30,837	33,325	31,784		99,946

4. 経費の内訳

・委託料 266,326
 ・工事請負費 398,492
 ・事務費 207
 ≪継続費≫ 平成27年度～平成28年度 総額 1,299,909

5. 全体計画 【事業期間 25年度～28年度】

	～H26	H27	H28	H29～
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> 基本構想策定 用地購入 設計 展示準備 	<ul style="list-style-type: none"> 展示準備 施設整備 	<ul style="list-style-type: none"> 展示準備 施設整備 開館 	
進捗率	31.5%	66.5%	100.0%	

その他参考となる事項

◎バルーンミュージアムの概要

- 整備箇所：(株)マルキョウ佐賀店跡（松原二丁目）4階建てビルの1、2階
- 整備面積：約3,904㎡（1階：約2,037㎡、2階：約1,867㎡）
- 開館時期：平成28年10月（予定）
- 施設の主な機能：

階	項目	概要〔特長〕
1階	バルーンオブジェ	・2階までの吹き抜け空間を活かした実物大バルーンの展示 [バルーンミュージアムのシンボル]
	フライトシアター	・臨場感あふれるバルーンの飛行映像を観賞するコーナー [プロジェクタによる300インチスクリーンへの投影]
	バルーンハーバー	・バルーン関係機材を保管する倉庫（修繕等スペース併設） [国内外のバルーンニストの利用が可能]
	レクチャースペース	・団体等の来館者がバルーンについて学習できるコーナー [バルーン関係者による講習会等も開催]
	ショップ	・バルーン関連グッズ、佐賀の特産物等の販売コーナー
2階	展示スペース	・バルーンに関する歴史・機材等の展示・紹介コーナー ・フライトシミュレーター（疑似飛行体験装置） ・クイズラリー等
	バルーンクラウン（熱気球の殿堂）	・バルーンに夢をかけたバルーンニスト等の顕彰コーナー [イカロス5号（日本初の有人熱気球）の実機等も展示]
	バルーンクラブハウス	・企画展示（絵画展、写真展等）を実施するコーナー [バルーン関係者を招待したミーティングや各種表彰式等を開催するスペースとしても活用]
	カフェ	・誰もが楽しむことができる喫茶・軽食コーナー（キッズコーナー併設）
その他	係留スペース	・屋外の駐車場を利用したバルーン係留イベントの開催

(単位：千円)

実施主体	事業名	ラムサール条約湿地賢明利用推進事業	新規	補正額	10,262	部名	環境部
市				一般財源	10,262	課名	環境政策課

予算体系			総合計画における位置付け		
款	4	衛生費	基本方向	4	恵まれた自然と共生し、人と地球にやさしいまち
項	2	環境費	施策	1	地球にやさしい低炭素社会の構築
目	3	環境衛生費			
細目	3	環境保全推進経費	基本事業	3	自然環境保全活動の推進

事業概要

1. 目的及び期待される効果

ラムサール条約湿地に登録された「東よか干潟」について、仮設展示スペース及び現地への道路誘導標識を整備することにより、案内の充実及び円滑な誘導を図るとともに、「保全・再生」、「ワイズユース（賢明な利用）」、「交流・学習」の3つの条約理念に則した環境保全及び環境教育を推進し、自然環境の効果的な活用につなげる。

2. 事業内容

仮設展示スペース及び道路誘導標識の整備等を行う。

3. 事業費

区	分	補助率	H25	H26	H27	H28	H29	備考
事業費					10,262			
財源内訳	国庫支出金							
	県支出金							
	市債							
	その他							
	一般財源				10,262			

4. 経費の内訳

- ・委託料 8,099
- ・工事請負費 1,296
- ・需用費等 867

5. 全体計画 【 事業期間 27年度～ 年度 】

	～H26	H27	H28	H29～
事業内容		・仮設展示スペース等整備 ・広報啓発等	広報啓発等	
進捗率				

その他参考となる事項

◎ラムサール条約登録の概要

○ラムサール条約

- ・正式名称：特に水鳥の生息地として国際的に重要な湿地に関する条約
- ・目的：国際的に重要な湿地とそこに生息する水鳥を初めとした生態系の保全及びワイズユースの促進
- ・締約国：168か国（平成27年4月現在）
- ・登録湿地：2,193か所（うち日本：46か所）（平成27年4月現在）

○登録湿地

登録湿地名	区域	面積	保護の形態	湿地の特徴
東よか干潟	有明海の東と賀海岸の沖合	218ha	国指定鳥獣保護区特別保護地区	・泥干潟 ・日本一のシギ・チドリ類の飛来地 ・シチメンソウの国内最大の群生地と隣接

※平成27年5月29日登録決定

※平成27年6月1日～9日開催のラムサール条約第12回締約国会議（ウルグアイ）において登録認定証交付

◎事業概要

○仮設展示スペースの整備

- ・場所：干潟よか公園内（東と賀町）
- ・整備方法：紅楽庵（既存建物）のスペースを活用
- ・展示内容：豊かで美しい自然環境を伝える映像・写真の展示等
- ・その他：ビジターセンターの設置（設置時期未定）までの臨時機能として整備

○道路誘導標識の整備

- ・整備方法：既存道路標識への架設
- ・整備箇所：4か所

○広報啓発

- ・プロモーションビデオの制作
- ・ロゴマーク・ロゴステッカーの作成等

(単位：千円)

実施主体 市	事業名 青少年センター移転整備事業（継続費）	既存	補正額 一般財源	152,700 7,700	部名 課名	社会教育部 社会教育課
-----------	---------------------------	----	-------------	------------------	----------	----------------

予算体系		総合計画における位置付け		
款	10 教育費	基本方向	5	ふるさとに愛着と誇りを持ち、魅力ある人と文化を育むまち
項	5 社会教育費	施策	3	家庭・地域・企業等の教育力の向上
目	12 青少年センター移転整備事業継続費本年度支出額	基本事業	2	子ども・若者の健全育成
細目	1 青少年センター移転整備事業			

事業概要

1. 目的及び期待される効果

現在の青少年センター（S47年築）は、老朽化が進んでおり、また現行の耐震基準を満たしていない。このため、青少年センターを移転整備することにより、利用者等の安全を確保するとともに、青少年の居場所・活動の場及び困難を有する青少年等の支援の拠点施設としての機能充実を図り、青少年の健全育成に資する。

2. 事業内容

青少年センターの移転整備を行う。

3. 事業費

区分	補助率	H25	H26	H27	H28	H29	総事業費
事業費			10,869	152,700	239,667		403,236
財源内訳	国庫支出金						
	県支出金						
	市債	95%	10,300	145,000	227,600		382,900
	その他 一般財源		569	7,700	12,067		20,336

4. 経費の内訳

・委託料 3,200
 ・工事請負費 149,500
 ≪継続費≫ 平成27年度～平成28年度 総額 392,367

5. 全体計画 【 事業期間 26年度～28年度 】

	H26	H27	H28	H29～
事業内容	設計	施設整備	施設整備 ・開館	
進捗率	2.7%	40.6%	100.0%	

その他参考となる事項

◎青少年センターの概要

- 整備箇所：（株）マルキョウ佐賀店跡（松原二丁目）4階建てビルの3階
- 整備面積：約2,036㎡
- 開館時期：平成28年10月（予定）
- 施設の機能：

項目	用途・内容
青少年の居場所・活動の場	
多目的室	卓球、ダンス等のスポーツや講演会等のイベントを開催できるホール
フリースペース	自由に休憩や学習、交流等に利用できるスペース
音楽室	吹奏楽、合唱等の音楽活動による自己表現、活動発表のスペース
音楽練習室	バンド練習等の音楽活動による自己表現のスペース
調理室	料理サークル等の活動、講座等を実施できるスペース
和室	茶道、華道等のサークル活動、講座を実施できるスペース
学習室	仕切りのある机を設置した、集中して学習できるスペース
会議室	会議、研修、創作活動等に利用できるスペース

困難を有する青少年等の支援

ニート、ひきこもり等困難を有する青少年の居場所、支援拠点